

まちづくりキャッチフレーズ 人と自然と文化がつくる「キラリと光る新中核都市」



左から佐伯さん、田中さん、韓さん



今ここから、夢をカタチに。

チャレンジショップあきない塾

2月20日(水)、東仲町の「チャレンジショップあきない塾」で第5期生のオープニングセレモニーが開催されました。あきない塾は、市内に自分の店を持ちたいと考えている人を、倉吉商工会議所と県・市が支援する事業です。

今回の出店は、輸入ベビー用品・雑貨「^{コンレチェハン}con Leche」(韓 ボルムさん)、貴金属製造「彫金工房 輪」(田中 雄士さん)、飲食「あげあげ」(佐伯 美矢子さん)の3店舗です。

セレモニーでは、韓さんが「自分の夢だった店を構えることができうれしいです。倉吉で大成功する自信はありますので、よろしく願います」と元気よく抱負を述べました。

3人はこれから1年間、倉吉で夢の実現を目指して頑張ります。

CONTENTS

- 平成 19 年度「教育を考える会」……… 2～3
- 自治公民館長名簿/
環境課からのお知らせ …… 4～5
- 国民健康保険 …… 6～7
- 後期高齢者医療 …… 8
- ハート・バリアフリー …… 9
- 出かけてみよう! …… 10～11
- インフォメーション …… 12～18
- レッツ! 介護予防 …… 19
- あんしんファイル/
まちのイベント …… 20～21
- まちかどピンナップ/
ソナ・チャン・イヤギ …… 22～23
- 若者の定住化に向けて/人口 …… 24

家庭で、地域で、学校で、 子どもたちのためにできること。

平成19年度 地区別 「教育を考える会」



各地区の開催日とテーマ

開催日	地区名	テーマ
10月19日	上小鴨	子どもたちの出番をつくろう！ ～学校・家庭・地域で～
11月22日	灘手	早寝・早起き・みんなで朝ごはん ～子どもを取り巻くメディアと子育て～
11月27日	上灘	子どもたちとメディアについて考えよう ～メディアの害から子どもたちを守る～
11月29日	西郷	アイラブ 西郷 ～食事は子どもを変える～
11月29日	小鴨	地域の中での子育て・自分育て ～つながろう小鴨の輪～
12月12日	明倫	子どもの姿が見える地域づくり ～子どもと大人の触れ合いを通して～
1月17日	上北条	地域みんなで上北条っ子を育てる懇談会 ～子どもたちにふるさと上北条のよさを伝えよう～
1月23日	関金	地域ぐるみで子育てをしよう ～地域でのふれあいを通して～
1月23日	上井	子どもが育つ地域づくり ～みんなが知ろう、つながろう～
1月30日	北谷	ぬのこ谷の活力を高めるために ～みんなで元気な子どもを育てよう～
2月12日	社	子どもの社会性を育てるために ～社地区の人間関係の輪を一層広げるために～
2月15日	高城	未来につなげるふるさとづくり ～高城を愛する子どもを育てよう～
3月7日 (予定)	成徳	子育てと子どもを取り巻く環境 ～メディアとの接し方を中心にして～

子どもと地域との つながり

子どもの社会性を育てるためには、子どもが地域で生き生きと活動したり、子どもと大人がもっと触れあう必要がありま。地域での子どもたちの様子や子どもを巻き込んだ取り組みを出し合いながら、自分たちに何ができるのかを考えました。

子どもだけでなく親も一緒に地域の行事に参加しなくてはいけないと思いましたが、昨年この会で話し合ったことが生かされて、地域の行事に中学生の参加がずいぶんと増えました。活躍している姿を見てとてもうれしく思うと同時に、地域の多くの人に支えられているのだと感謝する気持ちでいっ

市内13地区で実施している「教育を考える会」は、学校、家庭、地域社会が協力して子育てを行うために実施し4年目となりました。各地区において実行委員会が中心となり、それぞれの地域の実態に応じたテーマで多くの人の参加のもと、活発な話し合いが行われました。内容の一部を紹介します。

ばいです。

・青少年育成協議会や児童センターなどで、地域での体験を大切に考えた子どもを対象とする催しがたくさんありますが、家庭からの押し出しがないと子どもたち参加が増えません。親への啓発も大切だと思います。

・子どもが地域に参加するためには、大人も参加しなくてはけません。突き詰めていくと地域づくりということになると思います。地域活動が活性化すれば、子どもも生き生きと育つのではないのでしょうか。

あいさつ

地域で子どもを育てるためには、地域の大人と子どもが顔見知りになる関係を作ることが必要です。その第一歩が、お互いにあいさつを交わすこ

とです。地域全体で「あいさつ運動」に取り組むために、それぞれが行っていることを出し合いながら話し合いました。

・あいさつはまず家庭からだとあらためて感じました。

・ただあいさつを交わすだけでなく、名前のわかる「あいさつ運動」も大切だと思えます。

・あいさつ運動を通して、子どもと大人、大人と大人がもっと親しくなり、ほかの行事や取り組みが活性化することを期待します。

・園や学校、地域がそれぞれ取り組んでいる「あいさつ運動」を地区全体の取り組みとすることで広がりが見えると感じました。

メディアとの接し方

青少年が携帯電話などを用いてインターネットへ接続した結果、さまざまなトラブルに巻き込まれ、犯罪の被害者になるだけでなく、加害者になる例も発生し、社会問題となっています。また、幼いこ

ろからメディア(テレビやビデオ、ゲームなど)との接触が多いと子どもたちの健全な育成に良くない影響を与えることもわかってきています。

子どもとメディアのより良い接し方について、医師の話をもとに、みんなで考えました。

・メディアを上手に使いながら、子どもとのコミュニケーションをたくさんとれるような生活を行っていきたいと思います。

・便利なものや楽なものについて流されてしまう自分の弱さを省みつつ、10年、20年先の子どもの幸せを考えて今を生きる必要があると考えました。

・ノーテレビデーの取り組みが行われていることを知りました。学校や園が単独で取り組むだけでなく連携をとって地域全体で行うことが効果的だと思いました。

・安易に携帯電話を持たせるのではなく、きちんとルールを決めることが必要だと思いました。小学生、中学生に携帯電話は不要ですね。

食

朝食を食べない子どもや一人で食事をする子どもなど、子どもの食生活の乱れが問題となっています。「食事は子どもを変えろ」と言われますが、食を通して心を育てることもできます。食育の大切さについて専門家の話をもとに、みんなで考えました。

・食べることは生きることです。生きる喜びが食から始まります。

・食べるだけでなく、田や畑に行き、実っているところを子どもに見せたり、栽培したりする体験も大切だと思いました。

・乱れた食生活の危険さをあらためて感じました。我が家の生活に生かしていきたいと思いました。

子どもたちのためにできることを、身近なところから実践していきましょう。

※問合せ先…学校教育課(☎221-8166/FAX222-11638)

PICK UP

高城地区「教育を考える会」の様子を紹介します。



実践発表

横手、服部の2地区の取り組みを紹介。「行事を通じて、子どもたちが感動を心に刻む機会をつくりたい」(高木昇一さん・服部)



▲実践発表後に行われた分散会

人と社会と自然を愛し明日の横手を作ろう!

ふれあいのある村社会をつくるために

- 一、あいさつのさかんな村づくりをしましょう。
- 一、行事や活動に参加して交流を深めましょう。
- 一、子どもと大人とがふれあえる活動をしましょう。
- 一、子どもたちの活動を村で支えましょう。
- 一、子どもが企画から参加できる活動をしましょう。
- 一、幼稚園・保育園や学校の活動に協力しましょう。
- 一、青少年育成活動に進んで参加しましょう。
- 一、どの子にもよい事は誉め、悪いことは注意しましょう。
- 一、協力して有害環境をなくしましょう。
- 一、大人が子どもに手本を示しましょう。

▲横手地区で全家庭に配布され地域ぐるみで子育てに取り組んでいます。

成徳地区

「教育を考える会」

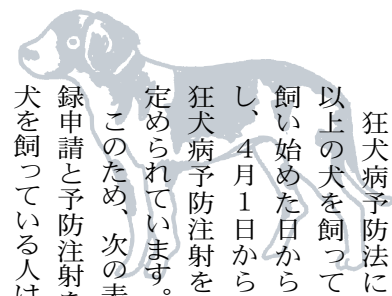
- **と き**
3月7日(金)
午後7時～9時
- **と ころ**
成徳公民館
- **内 容**
講演
子育てと子どもを取り巻く環境～メディアとの接し方を中心にして～
- **講 師**
松田 隆さん
(まつだ小児科院長)
- **主 催**
成徳地区「教育を考える会」
実行委員会

皆さんの参加をお待ちしています。

明倫	成徳(23)															上灘(12)					西郷																			
旭田町	福吉町	西仲町	西仲町	東仲町	魚谷町	新町3丁目	新町2丁目	新町1丁目	大正町2丁目	大正町1丁目	明治町2丁目	明治町1丁目	研屋町	堺町3丁目	堺町2丁目	堺町1丁目	荒神町	宮川町2丁目	宮川町1丁目	仲ノ町	葵町	東町	湊町	住吉町	見日町	幸町	昭和三	三明明	三明明	東巖城	田内町	上灘町	下田中	馱経寺	米田町	円谷町	虹ヶ丘	大原	栗尾	上余戸
坂本福朗	米舂隆生	榎本宏一	山本真生	倉都祥行	谷本修一	脇坂幸司	國本光紀	津和野敬	広田秀紀	米田勝彦	千熊達郎	田中久	高田久	津村佳人	山本春典	山下慶久	秋下恭志	池田宣之	三谷誠	倉繁朝治	吉田禎元	松原明	馬場茂	種久仙十郎	種部重幸	向井純悟	伊東保郎	伊東正	河本繁治	河本光雄	山口喜代美	松島孝文	山田耕司	佐々木司郎	宮本義博	内川眞澄	大塚保夫	牧野文雄	山本修久	森木豊彦
高城(24)										北谷(18)										社																				
福積	旭原	服部	今在	勝負	妻ノ	昭福	上福	下福	若葉町2丁目	若葉町1丁目	上米積西	上米積東	上米積本郷	下米積	汗米	大河内	つつじが丘	森	長谷	中野	悴野	杉野	沢野	福野	藤井	横井	仙尾	志田	尾田	福本	三本	才ヶ崎	秋喜新	秋喜西	西福守	黒見	横田	福光	秋喜	国分
積田力雄	宮田弘一郎	大田里美	藤井英樹	谷中川正一	神中井正直	和洪谷史郎	杉本紀男	川上典孝	竹本積隆	中野保	中野豪	尾崎潤二	三谷勸	佐々木和義	牧博文	山崎謙一	西谷二郎	森卓昭	藤井裕篤	山下高司	荒益正之	野嶋千洋	富野洋一	藤井貞美	谷村肖一	尾崎幸也	津福井勝生	藤井英二	大窪英二	江横山五郎	崎山公夫	井前義昭	西村富顕	由井洋之助	桑田正教	池田誠	河本勇	喜小谷義博	寺萬場和志	
関金(31)															上小鴨(11)																									
山口	郡家	マロニ工団地	金谷団地B	金谷団地A	大坪団地	滝川団地	城山	大坪	金谷	滝川	本町	中町	上町	安歩	八王子	駅前	大鳥居	松河	泰久	今西	南堀	鴨ヶ丘	真野	明高	福木	米富	小泉	野添	笹平	広瀬	生竹	生竹	若土	中田	福山	石塚	上古川	上古川		
蔵富敬八郎	伊藤直弘	山方啓司	西村秀晴	長尾秀晴	平田富士男	稲田義春	門脇正富	杉谷弘	加藤誥	谷口豊記	福田耕昇	山本泰正	吉田幸平	岸本浩志	大谷和男	住友秀明	鳥飼修	川本幸博	西田泰延	入澤悦雄	川本鐵太郎	山中昌幸	米田捷弘	高間一十四	大江文雄	原木眞悟	富山充夫	泉小椋泰明	添天野勝美	岡田富士夫	蔵増保則	笠原宏和	生竹内田和正	生竹博	大森常敏	栗原敏彦	野儀和献	山根昭浩	佐々木敬宗	海地清

平成20年度 犬の登録および狂犬病予防注射日程表

地区	実施日	時間	実施場所
上北条	4月15日(火)	13:30~14:20	上北条公民館
上井	4月2日(水)	13:30~14:00	上井1丁目公民館
	4月11日(金)	14:50~15:20	上井公民館
西郷	4月15日(火)	14:40~15:20	社会福祉法人和ボン・チャンス裏駐車場 ※旧農協上井支所倉庫(福庭)
	4月11日(金)	13:30~14:20	西郷公民館
上灘	4月2日(水)	14:30~15:20	上灘公民館
	4月13日(日)	11:10~11:50	中部総合事務所駐車場
成徳	4月7日(月)	14:20~15:00	勤労青少年ホーム(倉吉リフレプラザ)
明倫	4月7日(月)	13:30~14:00	明倫公民館
	4月13日(日)	10:00~10:50	倉吉市人権文化センター
灘手	4月1日(火)	13:30~14:00	灘手公民館
	4月1日(火)	14:30~15:00	かがやき文化センター
社	4月4日(金)	13:30~14:20	社公民館
	4月14日(月)	14:40~15:20	高城公民館
北谷	4月14日(月)	13:30~14:20	北谷児童集会所
	4月3日(水)	14:20~14:50	長坂新町公民館
小鴨	4月4日(金)	14:50~15:30	西倉吉駅跡
	4月9日(水)	14:30~15:10	小鴨公民館
上小鴨	4月3日(水)	13:30~14:00	あたごふれあい人権文化センター
	4月9日(水)	13:30~14:10	上小鴨公民館
関金	4月16日(水)	13:30~13:50	関金農村女性の家
	4月16日(水)	14:10~14:30	関金町堀地区多目的研修集会施設
	4月22日(火)	13:30~13:50	関金農林漁業者等健康増進施設
	4月22日(火)	14:10~14:30	倉吉市役所関金支所



犬の登録と狂犬病予防注射を行います

狂犬病予防法により、生後91日以上の犬を飼っている人は、犬を飼い始めた日から30日以内に登録し、4月1日から6月30日までに狂犬病予防注射を受けさせるよう定められています。

このため、次の表の日程で犬の登録申請と予防注射を行いますので、犬を飼っている人は必ず登録し、予防注射を受けさせてください。

※動物病院で注射を受けた場合は、別途市役所環境課で注射済み票の交付手続きが必要になります。

※犬が高齢であるなどの理由で注射に不安がある場合はかかりつけの獣医師にご相談ください。

持参するもの…通知ハガキ

登録済の犬 2,950円
新規登録の犬 5,950円
犬シール 80円